

## 輸出事業計画

※申請者名：王子食品株式会社

品目：菓子（抹茶クリームどら焼き）

## 1. 輸出における現状と課題

## 【現状】

- ・輸出は中国向け健康食品のみで、直接輸出と商社への販売を行っている。
- ・抹茶クリームどら焼きである「きつねさんど」は現在伏見稲荷大社などの観光客の多い場所で販売しているが、特にアジア圏の観光客（台湾・韓国）からは輸出の要望・自国での販売の要望がある。
- ・取引先及び海外拠点からは、店舗に売り込み、展開していくにはISO22000認証取得が必要と言われている。

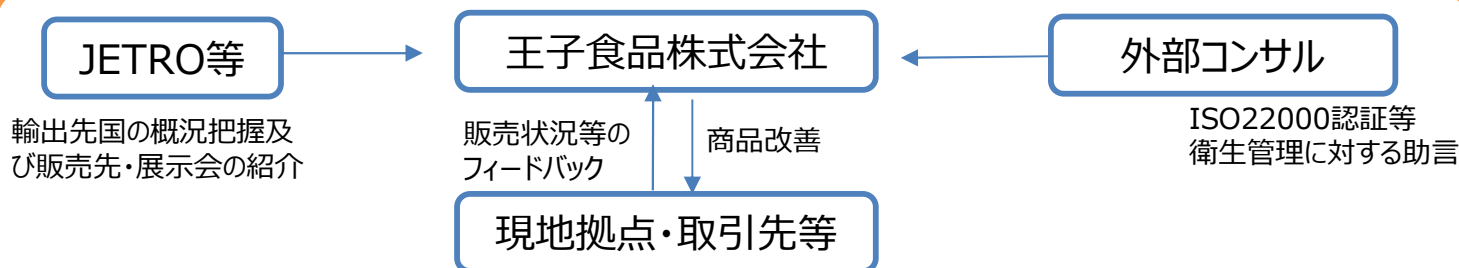
## 【課題】

- ・要望量に見合う設備を整備するには、現工場では対応できず工場の新設及び機器整備が急務。
- ・取引先及び海外拠点からの要望量及び衛生管理に対応できる整備をするにあたり、施設を新設し、ISO22000認証取得ができる機械の整備・体制が必要である。

## 2. 輸出事業計画の取組内容

- ・新たにISO22000認証に対応した施設の新設・機器整備をすることで、取引先が求める徹底した品質管理での商品を提供する。
- ・現状の取引先及び海外拠点との数量を増加させるとともに、JETRO等による展示会出展の支援を受け新たな商流開拓を目指す。

## 3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



P（計画）：現地拠点からのニーズ把握・現地情報や、外部専門家による助言に基づき、輸出事業計画を検討

D（実行）：計画に基づき、海外拠点に輸出を実施

C（評価）：輸出の進捗状況について、現地拠点や取引先からの意見で把握した販売状況等の評価等を踏まえ、必要に応じて計画を見直し

A（改善）：上記フィードバック等を通じて現地消費者の求める商品改善に着手

## 4. 輸出目標額

|         | 【現状】<br>（令和6年9月期） | 【目標】<br>（令和12年9月期） |
|---------|-------------------|--------------------|
| 輸出額（千円） | 0                 | 50,000             |
| 輸出量（t）  | 0                 | 7                  |
| 輸出先国    | —                 | 台湾・韓国              |